

Babel Streetソリューションで 「カプタゴン（薬物）」の流通を阻止

BABEL STREET INSIGHTS

中東ではフェネチリンを「ジハードの薬」や「化学的な勇気」と呼ぶこともあります。多くの場合、初期の商品名にちなんで「カプタゴン」と呼ばれます。呼び名は色々ありますが、メタンフェタミンに似た覚せい剤の使用は、中東全域で近年まん延し大きな社会問題となっています¹。

1960年代初頭に、当初はナルコレプシー（睡眠障害）などの治療薬として製造されたカプタゴンは、瞬く間に戦争薬物となりました²。無敵感と攻撃性を誘発することから、政府はこれを軍の戦闘員に与えました。戦争で荒廃した地域の民間人は、心理的な防波堤として、また空腹を抑えるために使っていました。この中毒性の高い薬物の副作用（極度の攻撃性、幻覚、発作、脳化学の不可逆的変化など³）が認識されるようになり、公的には推奨されなくなりました。世界保健機関（WHO）が向精神薬に関する条約に盛り込んだ直後の1986年までには、多くの国で禁止されました⁴。

ところが、カプタゴンはシリアの独裁者バシール・アル＝アサド政権下で中東に足場を築きました。シリア内戦の間、アサド政権に対する国際的な制裁により、政権は資金不足に陥りました。カプタゴンの生産と販売は、アサド政権の主要な資金源となりました。実際、アサドとその弟のマーヘル・アル＝アサド少将は一時期、推定100億ドルのカプタゴン市場の半分以上を支配していました⁵。

2024年末のアサド政権崩壊後、シリアの新政権は麻薬の廃止を宣言しました。それでも、政情不安と効果的な治安の欠如が、簡単で手軽な麻薬生産方法と相まって、いまだにカプタゴンの供給が続いています。2023年には、中東当局が4トン以上の密輸カプタゴンを押収しています⁶。2025年3月には、アイロン台の積荷に隠して約1.1トンのカプタゴン錠剤を密輸しようとした麻薬密売人をイラクが摘発しました⁷。サウジアラビア、アラブ首長国連邦などの近隣諸国も例外ではありません。

シリア以外では、レバノン、ヨルダン、イラク、トルコ、北アフリカの一部の国でカプタゴンに関する活動が見られます。ただし、薬は作られた場所に留まるわけではありません。多くの場合、カプタゴンはヨーロッパ諸国を経由して売買され、ドイツやオランダなどの利用者の手に渡ります⁸。

カプタゴンの人気の一因はその強い中毒性です。もうひとつは、その幅広い魅力です。中東は財政的にも文化的にも格差のある多様な地域ですが、カプタゴンは、社会のあらゆる階層に応じて、さまざまな形で受け入れられています。富裕層には1錠20ドルのパーティドラッグとして人気を博し、暑くて過酷な環境で働く貧しい人々の間では、労働を助けるためにはるかに安価で提供されています。学生たちはカプタゴンを集中力を高める勉強の補助「スマートドラッグ」として使っています。そしてテロ組織は、カプタゴンがメンバーの攻撃性を高めることを重要視しています。



何が危険にさらされているのか

中東諸国は、国境を越えたカプタゴン取引を国家の安全保障に対する大きな脅威と見なしています。

その理由：

- ・ 公衆衛生に対する脅威。カプタゴンの長期使用は、短期的な副作用に加え、臓器不全を含む深刻な健康問題を引き起こします。すでに負担の大きい中東の公衆衛生システムに負担をかける可能性があります。
- ・ 犯罪の増加。カプタゴンは通常、組織犯罪組織によって販売されていて、これらの組織は暴力、賄賂、政府汚職に手を染めています。
- ・ 対立の悪化。シリア、イラク、イエメンを含む国々の戦闘員やテロリストは、攻撃性を高めるためにカプタゴンを使用することが知られています。攻撃性が高まれば、戦争犯罪の可能性も高まります。
- ・ 法執行の負担増。中東やヨーロッパの当局は、カプタゴンの流入対策に時間と資金を費やしています。

Babel Streetの活用方法

Babel Street Ecosystem のテクノロジーは、幅広い言語で公開されている何千ものオンラインソースから、構造化および非構造化データを迅速に集約します。自然言語処理と機械学習アルゴリズムを活用する当社のテクノロジーは、テラバイト単位のデータを分析して以下を実現します。

SNSの監視 — Babel Street Insightsを使用することで、アナリストはSNSやニュースサイトでカプタゴン製造所、工場、流通センターの場所を検索することができます。また、麻薬資金洗浄に使われる企業名とともに、カプタゴン取引に関与する主要な個人、政治組織、軍事組織の名前も収集できます。

またInsightsでチャットを検索することもできます。密売人は暗号化されたメッセージアプリを利用する傾向がありますが、SNSプラットフォームやチャットアプリといった検索可能なメディアでもやり取りしています。このようなメディアを使用して作戦を計画し、議論するために暗号を用います。例えば、薬物ネットワークは、法執行機関による摘発を避けるために、意図的に薬物名のスペルを暗号化します（「cptgn」「captagOn」など）。カプタゴンの錠剤には通常、2つの三日月が描かれているため、薬物ネットワークは「カプタゴン」という言葉を一切使わないようにして、三日月の絵文字を使うこともあります。Babel Street Insightsは、これらの暗号化されたスペルや記号を検索することができます。

密売の重要人物を特定 — Babel Street Insights Batch People Searchは、アナリストが電話番号、電子メール、ユーザー名などの識別情報を含む密売組織のメンバーに関する追加情報を得るのに役立ちます。Babel Street Matchは、容疑者の名前を制裁リスト、監視リスト、その他のデータセットと比較します。同時に、アラビア語を含む25の言語にわたって異なる名前の表記法を考慮します。

人脈をマッピング — Babel Street Insights Synthesisは、密売人のSNS上のつながりを素早くマッピングし、可視化することにより組織のメンバー間の関係についての貴重なインサイトを提供します。

資金の流れを追う — Babel Street Business Searchは、一見合法的に見える企業や、カプタゴン取引の資金洗浄に使用されるダミー会社のネットワークを調査することができます。Business Searchは、3,000以上の世界規模のウォッチリストに照らし合わせて企業をスクリーニングし、指定対象や制裁対象になっていないかを確認します。サプライチェーンのリスク管理とベンダーの審査がデューデリジェンス調査の重要性を増す中、これらの機能はワークフローを合理化し、悪質業者を浮き彫りにするのに役立ちます。

地域データへのアクセス — Babel Street Elite Regional Access data は、中東の入手困難なオンラインソースから継続的に発信される情報を収集することで、Babel Street Insightsを拡張します。

匿名で検索 — マネージドアトリビューションプラットフォームであるBabel Street Secure Accessは、法執行機関のネットワークやインフラとともに捜査官の身元を保護します。これは、世界中のインターネットサイトへの国内アクセスを提供する強固なプロキシネットワークを通じて、ユーザーとそのIPアドレスを保護するものです。

Babel Streetの調査ツールを使用することで、法執行機関はオープンソース情報を最大限に活用し、カプタゴンの密売人を発見し、中東におけるカプタゴンの蔓延を阻止することができます。



Endnotes

1. Pergolizzi Jr., Joseph, LeQuang Jo Ann et al, "The Emergence of the Old Drug Captagon as a New Illicit Drug: A Narrative Review," National Institutes of Health, February 2024, <https://pmc.ncbi.nlm.nih.gov/articles/PMC10977473/>
2. Ibid
3. Ibid
4. World Health Organization, "Convention on Psychotropic Substances," United Nations, accessed April 2025, https://www.unodc.org/pdf/convention_1971_en.pdf
5. The National, "Iraq confiscates 1.1 tonnes of Captagon pills shipped from Syria," accessed via MSN.com, April 2025, <https://www.msn.com/en-ae/news/middleeast/iraq-confiscates-1-1-tonnes-of-captagon-pills-shipped-from-syria/ar-AA1B22nE>
6. Ibid
7. Ibid
8. Schaer, Cathrine, "Syria's dictator is gone — but his drug dealers are still busy," DW, March 2025, <https://www.dw.com/en/syrias-dictator-is-gone-but-his-drug-dealers-are-still-busy/a-72033154>

Babel Streetは、信頼あるテクノロジーパートナーとして、世界最先端のアイデンティティインテリジェンスとリスク対策を実現します。Babel Street Insightsプラットフォームは、リスクと信頼のギャップを埋める高度なAIとデータ分析ソリューションを提供します。

Babel Streetは、言語を問わずにすぐに分析に使える最高レベルのデータを提供し、プロアクティブなリスク特定、多面的なインサイトの取得、高速自動処理、既存システムとのシームレスな連携を実現します。政府機関や企業が、身元の特定やリスクに関するハイリスクな業務を戦略的優位性に転換できるよう支援します。

詳しくは、**babelstreet.jp** をご覧ください。